

計画事業番号	830	事務事業名	協働事業きたひろTV推進事業	担当部署	企画財政部政策広報課	電話	881
--------	-----	-------	----------------	------	------------	----	-----

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	北広島市協働事業提案制度実施要綱				
事務事業開始年度	平成24年度	個別計画等					
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第5章)	快適な生活環境のまち
	(第9節)	情報公開・広報広聴の充実
	(施策1)	情報の共有
2 対象	市民並びに市外の個人、団体など	
3 目的と内容	これまで市は、地域情報の有力な発信手段を持ち合わせていなかったが、第1次推進計画期間中のシティセールス推進事業を通じ「きたひろしま」を積極的に発信する方策を進めている。「きたひろTV」は、こうした市の施策を保管するツールとして、地域の様々な情報を新たに開設するホームページ上から映像コンテンツを配信することで情報発信していく。	
4 実施内容(手段)	27年度まで	<input type="checkbox"/> 動画掲載用ホームページの運用 <input type="checkbox"/> 映像コンテンツの作成(協働先であるNPO法人に委託)
	28年度	<input type="checkbox"/> 動画掲載用ホームページの運用 <input type="checkbox"/> 映像コンテンツの作成(協働先であるNPO法人に委託) <input type="checkbox"/> イベント等インターネット以外での情報発信

【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
計画	実績	計画	計画	計画
ホームページ運営等(120,000アクセス)、映像コンテンツ作成等(60本)	ホームページ運営等(61,455アクセス)、映像コンテンツ作成等(73本)	ホームページ運営等(120,000アクセス)、映像コンテンツ作成等(60本)	ホームページ運営等(120,000アクセス)、映像コンテンツ作成等(60本)	ホームページ運営等(120,000アクセス)、映像コンテンツ作成等(60本)

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度2次評価	現状継続	現状継続とする。	
1次評価	現状継続	今後も公共性の高い情報や、市民ニーズの高い情報を提供していくとともに、広報及びシティセールスとも連携させていく。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

「拡大重点化」
「現状継続」
「要検討」
「見直し」
「統合」
「休止・廃止」

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			2,506	2,508	2,508	2,508
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	1,000	1,120	1,120	1,120
		一般財源	1,506	1,388	1,388	1,388
		① 合計	2,506	2,508	2,508	2,508
	人件費	② 人数(年間)	0.30	0.30	0.30	0.30
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	2,700	2,700	2,700	2,700
総事業費①+④			5,206	5,208	5,208	5,208

【評価指標】

指標名		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①制作動画数	目標値 実績値	60 73	60	60	60
	②	目標値 実績値				
	③	目標値 実績値				
	④	目標値 実績値				
成果指標	①動画再生回数	目標値 実績値	120,000 98,925	120,000	120,000	120,000
	Youtube再生回数					
	②WEBサイト閲覧数	目標値 実績値	120,000 61,455	120,000	120,000	120,000
	サイトページビュー					
③		目標値 実績値				
【指標の定義(算式等)】		実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	公共性の高い情報や、市内の地域情報を市民に向けてわかりやすく発信することが目的であり、また、シティセールスにも寄することから、公金を投入することは適切であるとする。28年度からは、市広報紙のコンテンツとも一部連動するようにした。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	年間の契約本数以上に動画を作成しており、また、一定のアクセス数を確保していることから、成果は上がっていると考える。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	市民が求める情報をより多く取り上げることで、成果が向上する可能性はある。今後も公共性に配慮しつつ、市民のニーズにマッチした地域情報を発信し、アクセス数が向上していくよう改善を進めていくこととする。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	動画は無料のYouTubeを利用しており、また、市民による団体で作成していることから、プロに製作を委託する場合と比較して、非常に経済性は高いと考える。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--